



21世紀に躍動する生活・文化・交流都市

東かがわ

2004
(平成16年) 12月号



■白鳥地区の市道笠屋馬目崎線
—湊川と支流の合流点で道路が大きくえぐられた—

特集 台風23号の 「大きな爪痕」

(2～5P)

主な内容

- 平成16年度上半期財政状況 . . . 6・7 P
- 介護保険制度「住宅改修費の支給」 . . 8 P
- 健康づくり 9 P
- 心のふれあいシリーズほか 10・11 P
- 国際交流協会から 12 P
- ニュース東かがわ 13 P
- 少年育成だより 14 P
- 東かがわ人物探訪 15 P
- 市民のページ 16・17 P
- 今月のお知らせ 18・19 P
- 情報あらかると 20・21 P

台風23号の大きな爪痕

（一時は千人を超える避難者）

10月20日に超大型の台風23号が四国に上陸し、本市に大きな被害をもたらしました。今回で16号、18号に次いで3つ目となります。

今回の台風23号と先の2つの台風とは大きな違いがありました。16・18号は大潮の満潮時と台風接近が重なったために異常潮位となり広範囲に高潮被害を受けました。このとき被災したのは、主に海岸に近い低地部でした。しかし、今回は未曾有の豪雨が原因でした。降り始めたのは、五名の日下峠で674ミリ、時間雨量は20日14時から15時までの1時間で日下峠116ミリでした。このため、市内の河川やダムは急激に増水し、河川の氾濫や土砂崩れ、道路や橋梁の損壊などの被害をもたらしました。特に、山間部の福栄、五名、水主地区に住宅への損壊等の被害がありました。また、入野山地区では川沿いの作業所が濁

流に流され、消防団員らが懸命に捜索しましたが、1名の尊い命が奪われました。市は、12時10分海岸部に避難勧告を発令、12時30分には水防本部から災害対策本部に切り替え、13時25分市内全域に避難勧告を発令しました。市民の安全を第一に考え防災関係者が一丸となり対応しましたが、予想をはるかに超える局地的豪雨に見舞われ、自然の力の前にはなすすべもなく、市内の広範囲に及び災害は発生しました。11月2日までの間に、市内30箇所の避難所に延べ523世帯1533名が避難しました。また、災害ボランティアには10月23日から11月4日までの13日間に市内外から250名もの方々の協力がありました。

（市管理施設）

道路・河川・橋梁の損壊状況 11月8日現在

地区	道路	河川	橋梁
引田	4	31	0
白鳥	11	67	2
大内	4	17	1
合計	19	115	3

（単位：数）

道路・河川・橋梁の被害総額

19億2,599万円（11月8日現在）



農作物にも土砂被害が



ここにも土砂が押し寄せた



福栄地区では湊川の増水で道路が流失

住家の被害状況

11月10日現在

地区	床上	床下	全壊	半壊	一部損壊
引田	122	453	0	0	15
白鳥	395	543	5	6	52
大内	133	382	6	5	67
合計	650	1,378	11	11	134

（単位：戸）

農業関係の被害状況

11月8日現在

地区	ため池	農道	水路	農道橋	用水施設	頭首工	田	畑	ほ場整備
引田	14	21	16	0	0	0	103	11	0
白鳥	34	61	50	2	36	2	212	31	6
大内	40	53	55	7	20	4	77	8	0
合計	88	135	121	9	56	6	392	50	6

農業関係の被害総額 39億5,300万円（11月8日現在）

（単位：件）

五 名 地 区

10月21日・22日・23日撮影



県道2号線崩落 山から流れ出る水が滝のように流れ落ちる(日下地区)



いたるところで土砂崩れが(日下地区)



山の斜面が崩落して土砂が道路をふさいだ

白鳥地区の水がめ
五名ダム



ここにも土砂や折れた木が流れ込んだ

福 栄 地 区

10月21日・22日撮影



湊川の濁流に田畑の土もさらわれ(上末国地区)



小学校関係者から被害の状況を聞く
真鍋知事(福栄小で)



湊川の濁流に襲われた福栄小学校



埋もれていた車を皆さんの力でやっと(上末国地区)



災害見舞いに訪れた人と陥没した道路を挟んで
(森兼地区)

水主地区

10月21日・22日 撮影



道路が流失し、香川用水の管が寸断される(様松地区)



道路には川のように水が流れ(向が原地区)



建物内部にはたくさんの土砂が流れ込んだ(笠松地区)



濁流に押し流された大社下橋(大社地区)



土砂流の中に残った「なんしょんな」の石像(水主コミュニティセンター)

引田・小海地区

10月22日・23日撮影



翼山の斜面が崩落し翼球場に土砂が(引田中学校裏)



道路が陥没(南谷)



堤防が決壊した小海川(北谷下)



市民も積極的に災害ボランティアに(原間上池)



土石を手作業で除去(小海地区)



20日午後3時ごろの白鳥前場地区



与田川沿いの道路が流失(川東地区)



水位が上がる湊川(湊大橋)